オレンジ通信 2022

2022年1月発行

佐々木（ささき）まゆみ市議会活動レポート

Vol.36

発行元／仙台市議会公明党市議団　仙台市議会議員佐々木まゆみ
仙台市宮城野区幸町2-21-11　TEL022-707-7462　メールアドレス sasaki@sendai-komei.jp

2022年も仙台市民の安心安全のために全力で取り組みます。

公明党仙台市議団は12月14日に、子育て世帯等臨時特別支援事業に関する緊急申し入れを行い、全額現金により給付するよう要望。

同日、一般質問終了後の審議で、郡市長から「10万円を一括給付する」と明言されました。

国においては、地方自治体の実情に応じて、年内からでも10万円の現金を一括で給付することも選択肢として示しておりました。12月17日に令和3年度第4回定例会が終了し、新型コロナウイルス感染症の長期化により影響を受けている生活困窮世帯への給付金、エネルギー価格高騰への対策も可決されました。引き続き、「大衆とともに」との立党精神を胸に、コロナを克服し誰ひとり取り残すことなく、経済的に困窮している方々への支援に全力を注いでまいります。

2022年は寅年ですが、虎の様に力強く、市民の皆様のための政策実現に勇猛果敢に挑んで参りますのでよろしくお願い申し上げます。



安全対策を施した
現場の視察
（鶴ヶ谷東）

仙台市議会議員 佐々木まゆみ

公明党の要望が実り、仙台市で現金10万円一括給付が実現！

「子育て世帯等臨時特別支援事業」（12月14日）



会派として本会議前に、年末までに10万円を一括給付出来るよう市長に緊急要望しました。

一般質問終了後、追加補正予算の審議が行われ、郡市長が「年内に一括給付」を明言。公明党の当初からの訴えが仙台市でも実現しました。

経緯：子育て世帯等臨時特別支援事業（現金5万円クーポン5万円）に関して、一部保育所からのアンケートや各議員の聞き取りにより、一括現金10万円で、できれば年内に支給するべきと緊急要望を行いました。

佐々木まゆみ日々の活動

実績その1



階段の腐敗が進んでいた小田原一丁目歩道橋を整備!
(2年前に地域の方に要望を頂いておりました)

実績その2





階段のポールと滑り止めを設置!
(鶴ヶ谷東)

実績その3



町内会から要望の街灯を新設! (平成2丁目JR高架橋沿)

実績その4



鶴ヶ谷二丁目公園の柵を修繕!

実績その5



幸町市営住宅の出入口に通り抜けご遠慮の看板を設置!
今年度中には駐車場内にスピードハンプも設けます。



第6回新しい東北観光シンポジウム(11月27日)
平成28年の第1回から携わっております。今回のテーマは「食」。新たな視点で東北観光やまちづくりについて講演等がありました。写真は実行委員長である庄子賢一衆議院議員(県本部代表)です。





「ご遺族サポート窓口」設置(12月3日)
市議団として要望していた、ご家族が亡くなられた際に一括で受付や案内申請書の作成補助を行う窓口が、若林区役所に設置されました。来年度中には、他の区役所にも設置される予定です。

佐々木まゆみプロフィール

昭和39年7月仙台市生まれ。平成23年仙台市議会議員初当選(宮城野区選挙区)。現在3期目。
【仙台市議会】総務財政委員会委員、歴史まちづくり調査特別委員会委員

Facebook

日々の活動はフェイスブックを御覧ください。